令和５年　11月号

ひなぎく病児保育室だより

令和５年　11 月１日発行

秋のおとずれを知らせてくれるような爽やかな風が心地よく感じますが、朝晩は、ぐっと冷え込むようになりました。日中との寒暖差に体調を崩しやすい時季ともいわれていますが病児保育室のお問い合わせも増えています。常々、困った際の拠り所になれたらと、お伝えしていますが、ご予約が重なりお断りさせていただくことがあり大変、心苦しく思っております。状況が変わる場合もございますので、体調が回復されない時には、ご面倒おかけいたしますが再度、お問い合わせくださいませ。

初利用の小学１年生女の子

或る日の朝 07:51 に病児保育室の電話が鳴りました。「本日、空きがありますか？」「はい、あります。」「姶良市在住ですが、指宿市で働いているので利用できますか？」「はい、ご利用いただけます。」　いつも利用する病児保育室が満室の為、利用できず、車で片道約１時間 30 分強の当院で診察後、ひなぎく病児保育室の当日利用となりました。高熱が続く中、初めての場所、初めての保育士たちの中で、不安もいっぱいあったことと思いますが、学校での様子など話してくれて一緒に楽しく過ごすことができました(*^^*)

17 時前のお迎え時には、お母さんの元へ、すっ飛んで行く姿を拝見し、がんばっていたんだなぁと、つくづく感心させられました。

初利用の3歳女の子

初めての環境に、ちょっぴりドキドキ。お友達の“しかくん”(ぬいぐるみ)を連れ、お気に入りの玩具も持参して来てくれました。お母様と離れる時は、涙がこぼれましたが気持ちに寄り添っていますと、保育士にも、すっかり慣れて表情も明るくなりました(^^♪

ご利用２日目まで、お布団に横になって過ごすことが多いでしたが、３日目からは体調が回復していることがよく分かるくらい活気がでてきて、おままごとや、しかくんのお誕生会など再現遊びを一緒に楽しみました☺

朝の受け入れ時やお迎え時に、お母様と楽しい会話をしている姿に、保育士も心がほっこりすることでした(*^^*)

ご利用時に必要な書類について

＊登録申請書→地域福祉課・医療センターに設置、また、指宿市・医療センター各ホームページからダウンロードも可能です。スムーズにご利用いただけるよう事前登録をお勧めしておりますが、急な発病時にご利用の場合は直接、病児保育室に提出できます。

＊医師連絡票→病院で発行される書類です。かかりつけ医を受診され、病児保育利用をお伝えください。（診察前に病児保育室の空き状況を確認していただくことをお勧めしています！）

＊利用申請書→地域福祉課・医療センターに設置、また、指宿市・医療センター各ホームページからダウンロードも可能です。

	１０月の利用人数　　【　１１名】	
病名	喘息・喘息性気管支炎	溶連菌感染症
	咽頭炎	インフルエンザＡ

指宿市委託病児保育事業
独立行政法人国立病院機構　指宿医療センター